

- 日本医師会における生涯教育講座単位(予定)
- 日本歯科医師会における生涯研修事業単位(予定)
- 日本薬剤師研修センターにおける研修認定薬剤師制度集合研修単位(予定)
- 日病薬病院薬学認定薬剤師制度(予定)
※日本薬剤師研修センターと日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位申請はいずれか一方のみの発行となります。
- 日本臨床衛生検査技師会における生涯教育点数
取得点数：2日間＝上限10点
生涯教育点数を取得したい方はご自身でお手続きください。
- 日本理学療法士協会における専門理学療法士制度ポイント
ポイントを取得したい方は協会ホームページマイページよりご自身でお手続きください。
- 日本作業療法士協会における生涯教育制度ポイント
取得ポイント：参加1ポイント、発表1演題につき1ポイント
ポイントを取得したい方はご自身でお手続きください。
- 日本言語聴覚士協会における生涯学習プログラムポイント
取得ポイント：参加1ポイント、研究発表1ポイント
ポイントを取得したい方はご自身でお手続きください。
※参加の証明については参加者証(本人氏名が記入されたもの、学術総会公印付)を、発表の証明については発表したことが証明できる資料(抄録のコピー等)をご自身で保管し、生涯学習プログラム修了証申請の証明書類としてご提出ください。
- 北海道栄養士会における生涯教育振替単位(予定)

【医療安全管理者養成のための研修について】

- 本学術総会の教育セミナー「医療安全」へ事前申込をして参加された方には、履修証明を発行します。
※詳細は、日本医療マネジメント学会雑誌18巻4号及び第20回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ(下記記載)を参照ください。

お問い合わせ先：

第20回日本医療マネジメント学会学術総会

事務局：KKR札幌医療センター

担当：百瀬幸枝(総務課)

〒062-0931札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40

TEL：011-822-1811(代表) FAX：011-841-4572

運営事務局：株式会社コングレ 北海道支社内

〒060-0005札幌市中央区北5条西5丁目2-12

住友生命札幌ビル

TEL：011-233-0005 FAX：011-233-0035

E-mail：jhm2018@congre.co.jp

第20回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ

<http://www.congre.co.jp/jhm2018/>

開催報告

分科会等

2017年度医療福祉連携講習会に参加して

山梨県立中央病院看護局 石川 文美子



会場風景

退院支援の充実に向けて何をすべきか悩んでいた時に、医療福祉連携講習会があることを知り、知識不足やアセスメント力の未熟を克服したいと思い参加しました。

講習会は、共通科目4日間、医療系科目2日間、福祉系科目2日間、課題講習2日間と実習があります。座学では、各分野の豊富な知識を持つ講師の方々から社会保障の構造や地域医療構想を学ぶ中で、法律や政治が自分の仕事に大きく影響していたことに驚きました。グループワークは、全国の多職種の受講生と活発に意見を交わし、共感したり感心したり、とても刺激的でした。先進的な病院や、居住地域の福祉施設での実習は、知らないことがたくさんあることを知り「目から鱗」でした。実習先の選定や実習後のレポートの作成は大変でしたが、多職種・他施設の役割を理解することで価値観が変わりました。最終日のワークショップで「腹の見える連携づくり」というキーワードが出ました。その人がその人らしく最後までいきいきと生き抜くために医療福祉のチームが互いに尊重し信頼し合えるパートナーシップが大切であることを実感する機会となりました。

全国から80名が8期生として参加しました。第一線で活躍されている仲間とともに学び、語り合い、勇気と元気をもらったことは講習会に参加した大きな収穫です。

最後になりましたが、私たち講習生に学びやすい環境を整えていただいた日本医療マネジメント学会関係者の皆様に感謝いたします。

2017年度医療福祉連携講習会に参加して

国際医療福祉大学病院地域医療連携室 吉成和子

地域包括ケアシステムである住み慣れているエリアにて高齢者が医療と介護などの生活支援が受けられるようにすべく、各市町村が基本となって住まいをはじめ医療や介護、生活支援や介護予防を包括的に整備する体制構築が重要となっています。医療的ケアが必要な高齢者に対して、医療・介護が連携し効率的なサービスが提供できるよう、在宅医療連携拠点の整備を促